

初恋の貴族令嬢と
政略結婚したので

ムチ♡

ムチ♡

ふん！私は貴方の事
愛していませんから

ムチ♡

彼女を愛して
跡継ぎ作る♡



勘違いしないで
くださいませ!

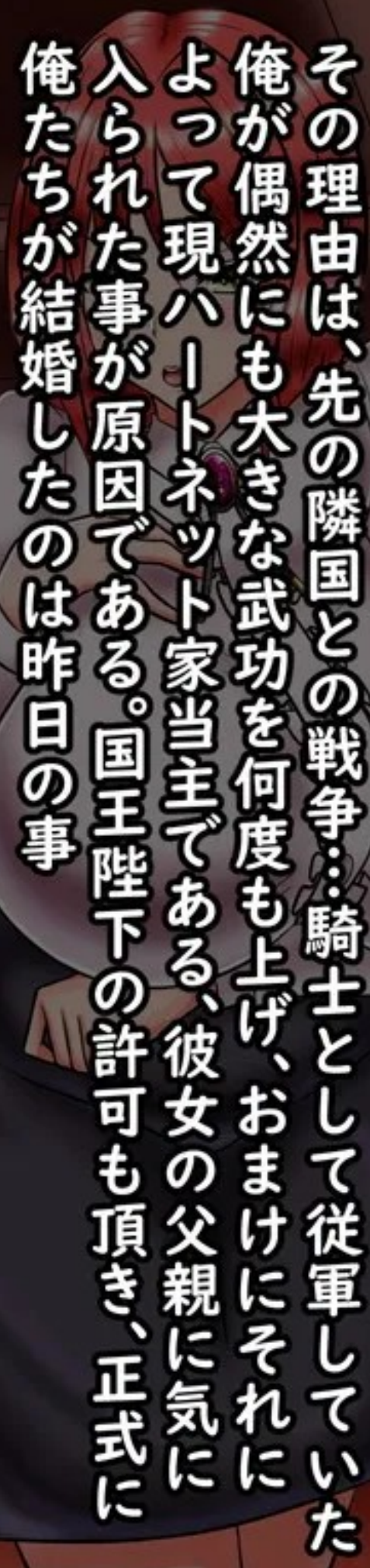
キッ

それ故に仕方なく私は
貴方の妻になるのです。

この度の私達の結婚は
あくまで政略結婚……

跡継ぎの問題もあるので身体を
許すこともあるでしょうが、そこに
愛があるとは思わない事ですな!






リエラ・ハートネットは武勇を誇るハートネット伯爵家の三女であり、対する俺ことミノス・バロームは末端貴族のバローム男爵家、その四男である。本来なら、より位の高い貴族令息の妻になるはずだった彼女だが、何故か俺という貴族的には下の下しか価値のない男の妻になっている。

その理由は、先の隣国との戦争…騎士として従軍していた俺が偶然にも大きな武功を何度も上げ、おまけにそれによって現ハートネット家当主である、彼女の父親に気に入られた事が原因である。国王陛下の許可も頂き、正式に俺たちが結婚したのは昨日の事

展開が急だった事もあり、またお互いの顔合わせがつい一週間前だったという事で実感は薄い。それは彼女も同様であろう。まさか、こんな下級貴族の男の妻になるとは夢にも思っていなかった。その目にはどこか落胆が見える気がする。しかし、俺はとても嬉しかった。



なぜなら彼女は俺の初恋の人であり、
いまなお恋焦がれる人であったから。

例え、これが政略結婚だとしても……
本来は手に入れられないはずの彼女を
妻にできたのだから……

わかってるよ。リエラが
嫌々結婚してくれた事…

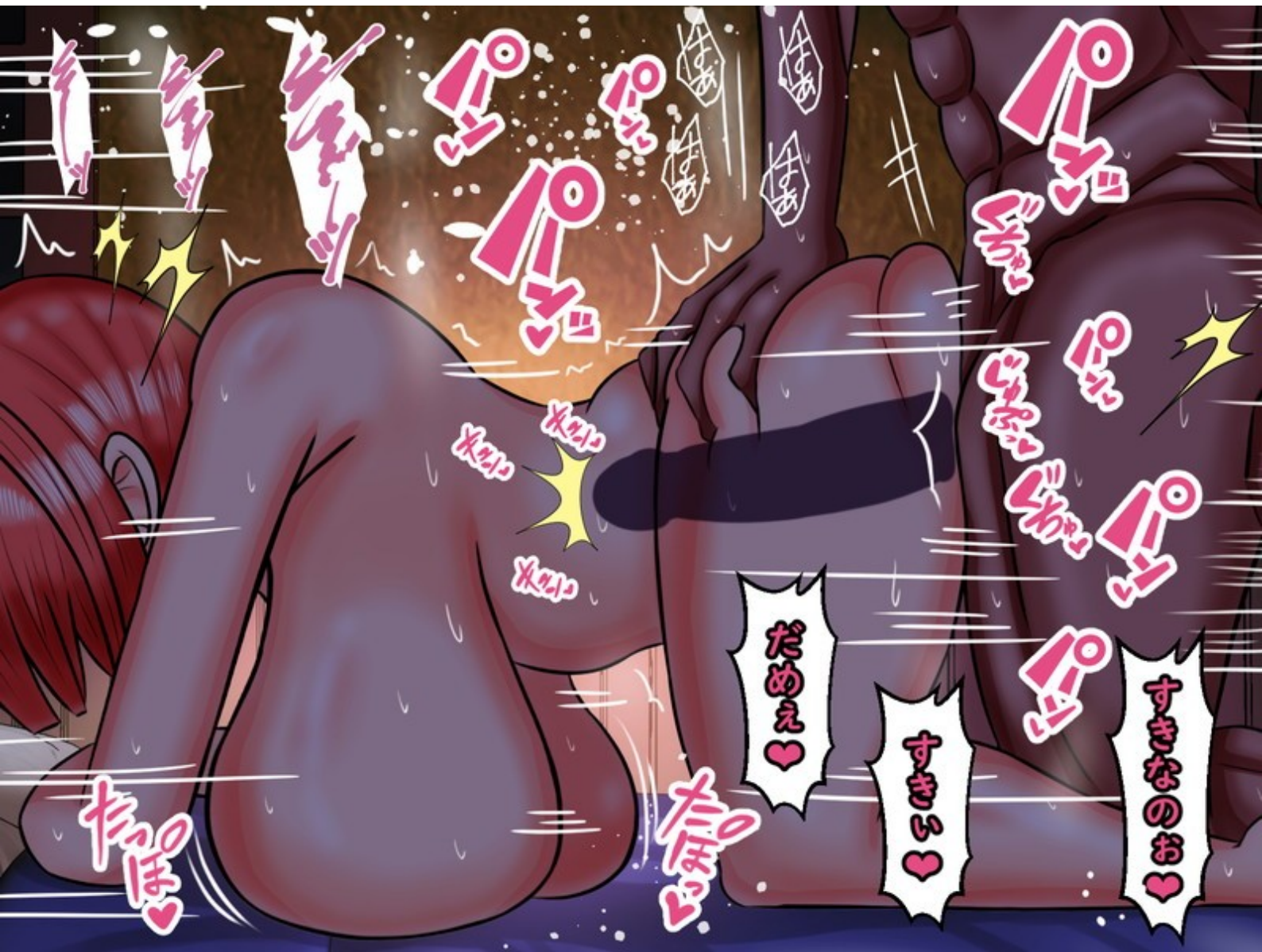
でも、俺は君を愛してるから

ギロツ

だから、出来ればリエラも
俺の事好きになってくれる
と嬉しいんだけどさ。ほら、
俺たち夫婦になるわけだし

は、はあ！すすす、好きになれとか！
な、何て！ず、ずうずうしい事をつ！
貴族の結婚に愛なんていりません！

貴方は単なる種馬ですつ！
なのでさっさと子作りしますよ！
今から寢室のベットに来なさい！



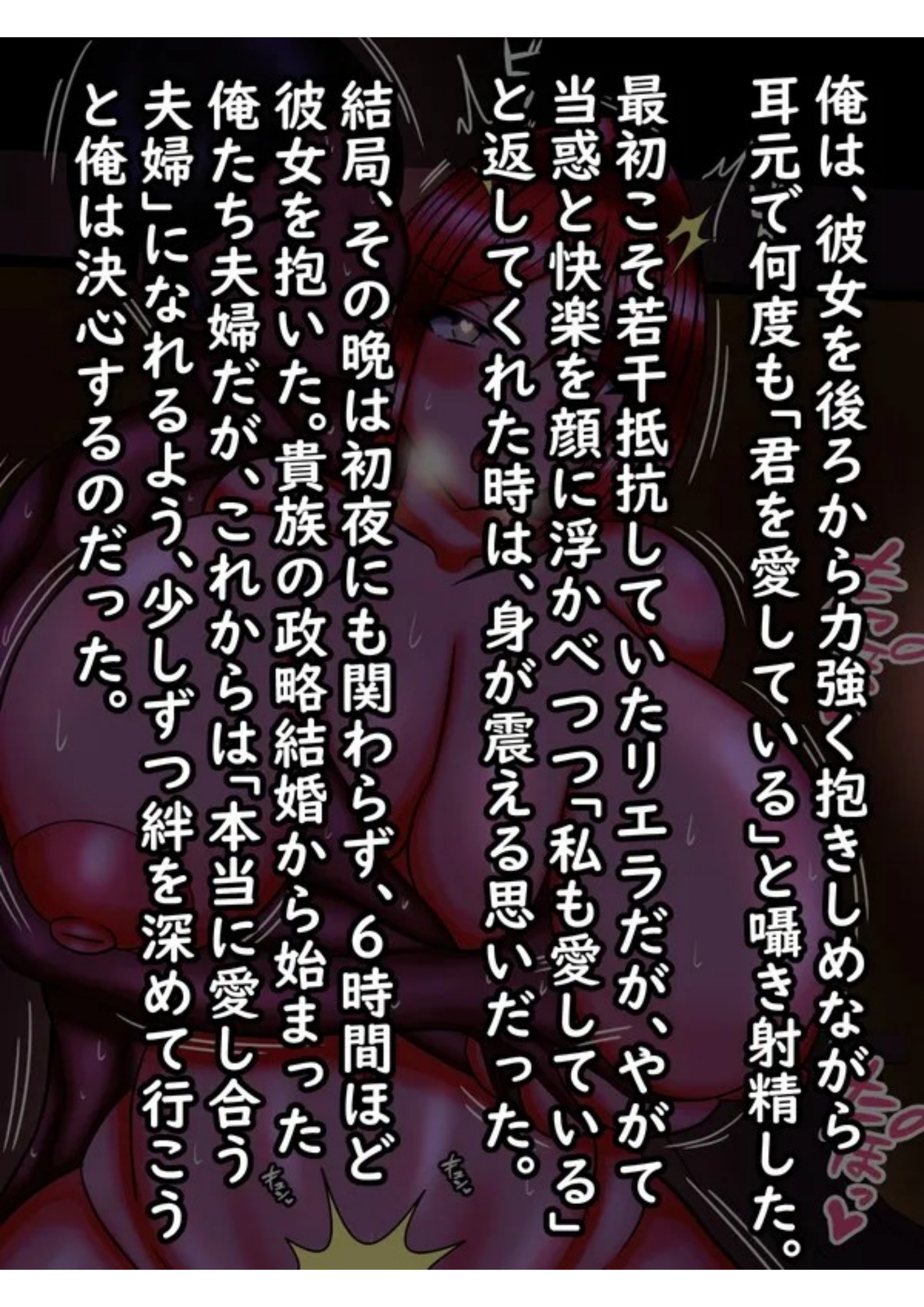
その晩

俺は自分の妻になつた女性を初めて抱いた。
彼女の瑞々しく大きな尻を手で鷲掴みにし、自身の欲望を打ち付けるように腰を前後にスライドさせる。興奮でいつもよりも固く勃起したペニスを通して、彼女の甘い痺れと喜びが伝わってくる。その事が更に俺を興奮させた。リエラはもう俺の妻なのだ。

俺は貪るようにして彼女の豊満な身体を堪能した。部屋中に肉をかき回すいやらしい音と脳髄に響く嬌声がこだまする。

やがて彼女の中に吐精する。跡継ぎの男子を孕ませる為に、子宮にたっぷり子種を注ぐ。

たっほ♡



俺は、彼女を後ろから力強く抱きしめながら
耳元で何度も「君を愛している」と囁き射精した。

最初こそ若干抵抗していたリエラだが、やがて
当惑と快楽を顔に浮かべつつ「私も愛している」
と返してくれた時は、身が震える思いだった。

結局、その晩は初夜にも関わらず、6時間ほど
彼女を抱いた。貴族の政略結婚から始まった
俺たち夫婦だが、これからは「本当に愛し合う
夫婦」になれるよう、少しずつ絆を深めて行こう
と俺は決心するのだった。

愛の瞬間

わ、私も旦那様の事
あ、愛していますっ♡

あ
ん
お
ん



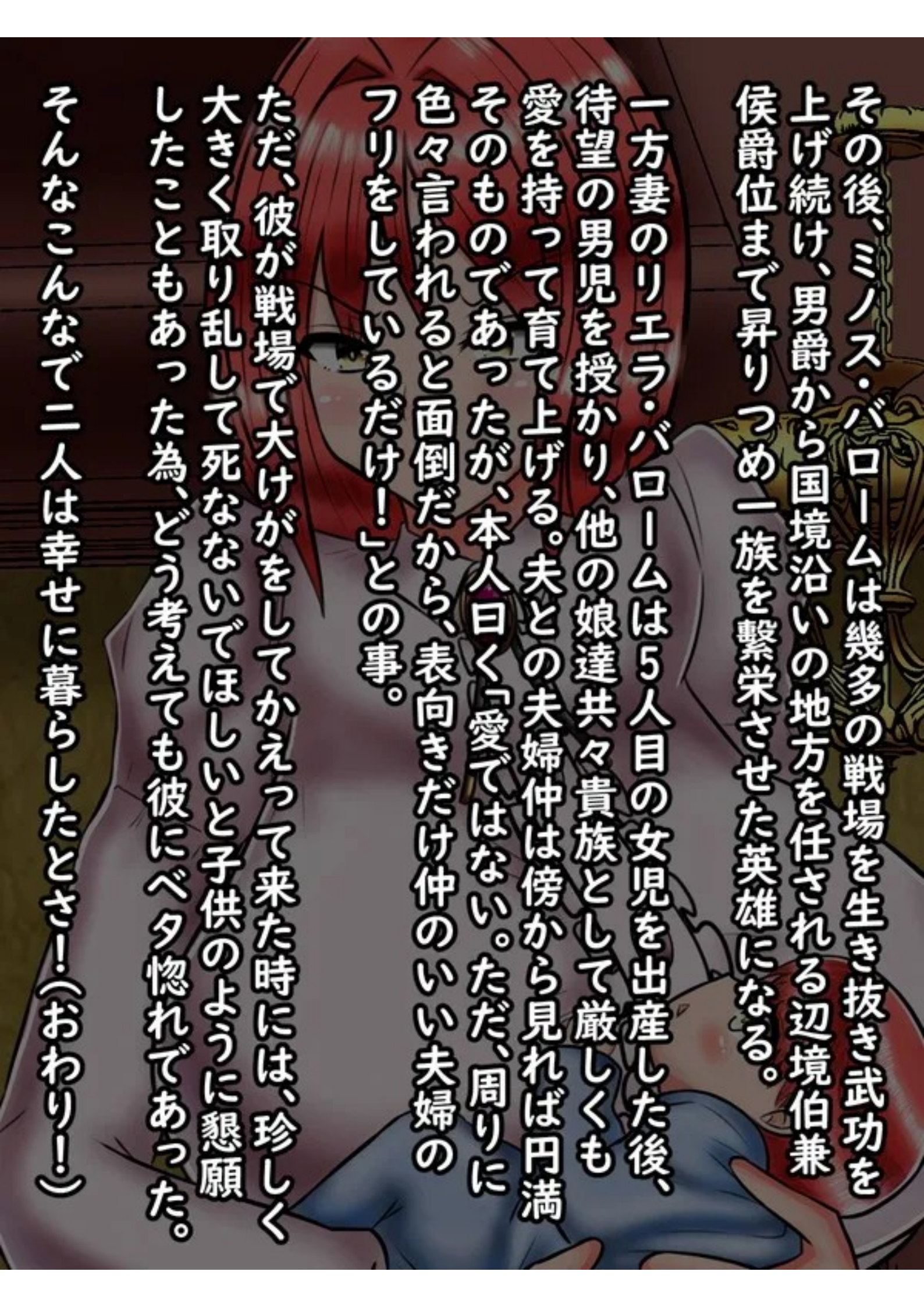
可愛い♡

可愛い♡

か、可愛いお世継ぎ
産ませて下さるっ♡

ん
ん

それから数年後……



その後、ミノス・バロームは幾多の戦場を生き抜き武功を上げ続け、男爵から国境沿いの地方を任される辺境伯兼侯爵位まで昇りつめ一族を繁栄させた英雄になる。

一方妻のリエラ・バロームは5人目の女児を出産した後、待望の男児を授かり、他の娘達共々貴族として厳しくも愛を持って育て上げる。夫との夫婦仲は傍から見れば円満そのものであったが、本人曰く「愛ではない。ただ、周りに色々言われると面倒だから、表向きだけ仲のいい夫婦のフリをしているだけ！」との事。

ただ、彼が戦場で大けがをしてかえって来た時には、珍しく大きく取り乱して死なないでほしいと子供のように懇願したこともあった為、どう考えても彼にベタ惚れであった。そんなこんなで二人は幸せに暮らしたとさー！（おわりー！）

リエラ・ハートネット(当時19歳)

B108/W72/H91
(Hカップ)

- ・代々強い武官を輩出してきたハートネット伯爵家の三女
- ・この世界の貴族は魔法を使える。彼女の家は主に攻性系魔法の適正が強く、爆破など炎系の魔法を得意とする。
- ・そんな魔法素質と彼女の美しい容姿も相まって、色々な貴族の令息から縁談アプローチを受けていた。



- ・武系貴族の生まれだけあって本人もかなり強い(いっそ男に生まれていたら英雄と言われたであろうレベル)が「戦場は男性の場所」という意識がある為、戦いに出た事はない。

- ・子供の頃訓練に来ていた地方貴族の子息等と遊びその中の一人と一時期だが、とても仲良くなる。(それが実はミノス)

- ・実はミノス同様彼に初恋していた。

リエラ・ハートネット他・設定

- ・ハートネット伯爵家の三女。貴族令嬢として厳しく育てられたので、プライドが高い感じに見えるが、意外とぽんこつな所もある。
- ・実は、ミノス同様に**彼に初恋をしていた**。貴族の爵位問題により、自分より位の落ちる家系の男子には嫁げない為に諦めかけていたが、彼が戦場で立て続けに大きな武功を上げた為に彼の妻になるチャンスが巡ってくる。
- ・その為、本来は四女が候補に上がっていた中父親に直談判し、自分の方にして貰った。(ちなみにこの時、リエラは婚約者候補を決めていた所だったので、タイミングが悪かったら、そっちの妻になっていた。この時の婚約者は代わる形で四女の夫になっている)
- ・そもそも政略結婚って言ってたけど、伯爵の方にこの時点ではメリットなかったから最初から政略ではなかった。→旦那は気付いてない
- ・子供達には厳しくしつつも、めっちゃくちゃ愛情を持っている。本人はその辺りを上手く隠せてるつもりだが、全然隠せてない。

リエラ・ハートネット・おまけ設定

・前述の通り、とても美しい容姿と強い魔法適正をもったハートネット伯爵家の血筋を狙って多くの貴族達が彼女を狙っていた。特に結婚後、バロームという弱小貴族に嫁いだという事もあって、何度も「夫を潰して、妻を自分のものにしようとする」輩が現れる。(ハートネット本家を潰すより、圧倒的に簡単に素晴らしい血筋を手に出れると考えた。)

・その為、何度も罠に嵌められたり、攫われたりしてNTR展開になりそうになる。

↓例

(元婚約者候補の男が罠に嵌めて戦争を吹っ掛ける。
(NTR好きなオッサン侯爵が立場を使って、経済的に領地に圧力をかけてくる。それをやめる見返りに妻を差し出せと言ってくる。)

(他国のイケメン王子が口説いてくる。色々仕掛けて決闘に負けたら離婚させられる。)

(クズ勇者に魅了をかけられて、記憶喪失になる。
→本来は勇者のものになる所を愛の力で抵抗して記憶が一時、封印されるだけに止まる。)

・ただし、ミノスがかなり有能なのでどれも失敗になり、その上、彼の名声を高める結果になっていく

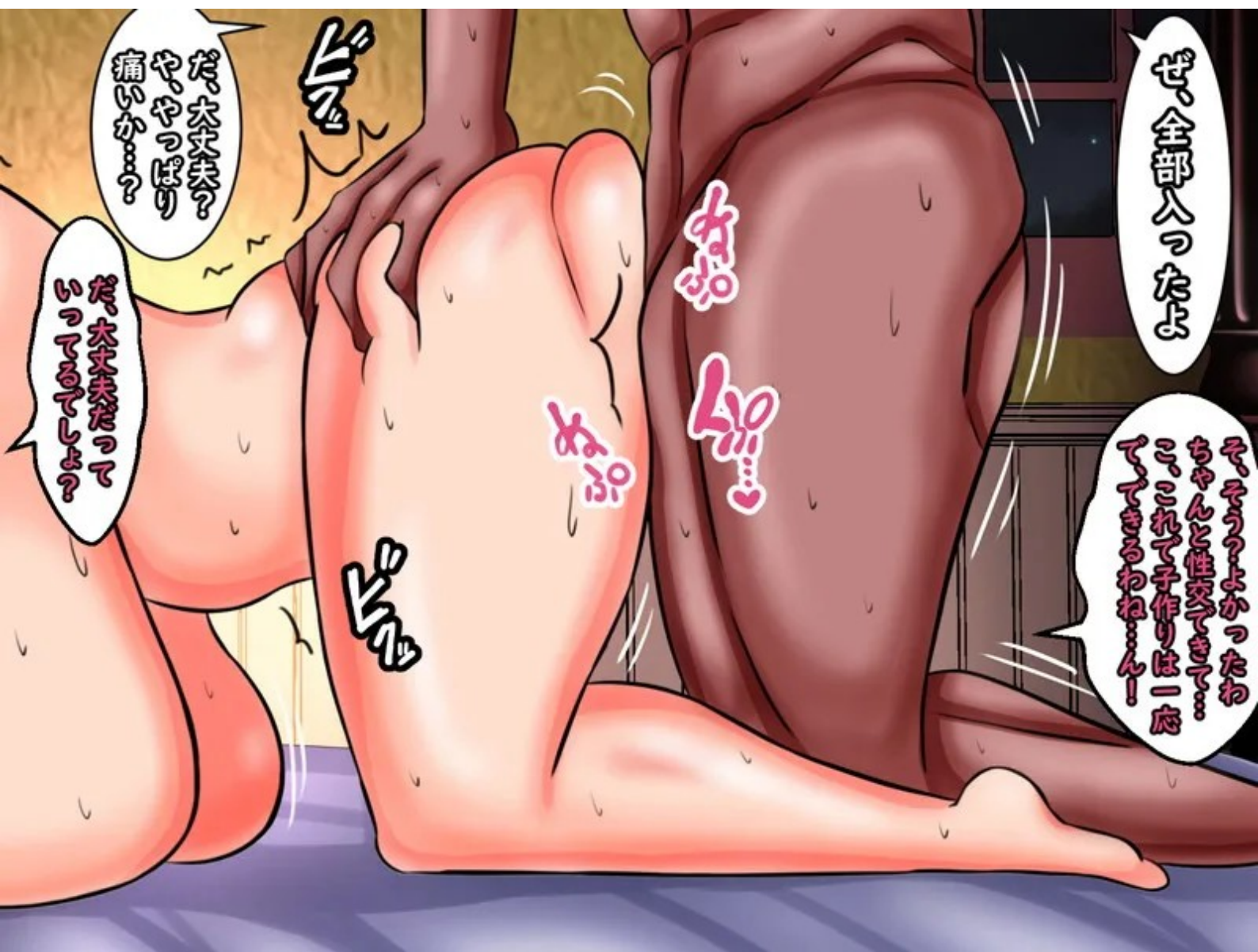
愛しい貴族の爆乳
妻と初エツ●して
跡継ぎ作る♡



あららつく・ピクシブ
FANBOX支援者様限定

プレイ内容/背面位・子作り(バック・中●し)





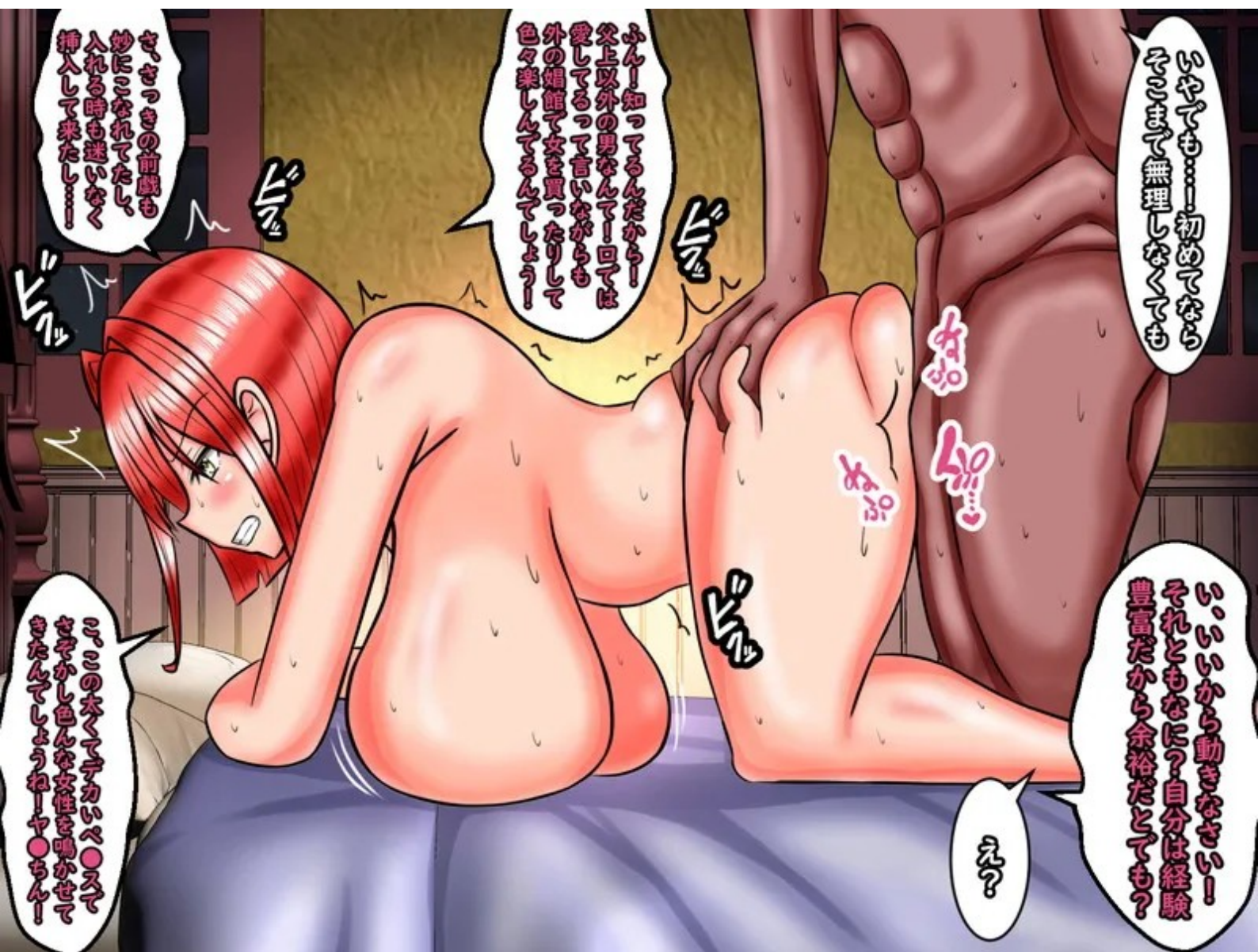
ぜ、全部入ったよ

そ、そううよかったわ
ちやんと性交できて...
こ、これで子作りは一応
できてるわね...ん!

ぐん

だ、大丈夫？
や、やっぱり
痛いか...?

だ、大丈夫だって
いってるでしょ？



ちやうど……初めは
ちやうど無理じゃなくても

いいいから動きなさい！
それともなに？自分は経験
豊富だから余裕だとても？

え？

ふん！知ってるんだから！
父上以外の男なんて一回では
愛してらって言いながらも
外の娼館で女を買ったりして
色々楽しんでるんでしょ！

さ、せっきの前戯も
妙にこなれてたし、
入れる時も迷いなく
挿入して来たし……

この木くたてカいへ●スで
さぞかし色んな女性を鳴かせて
きたんでしょねーヤ●ちん！



それより、そろそろ好きに動かしても大丈夫ですよ

な、何でも
ないです！

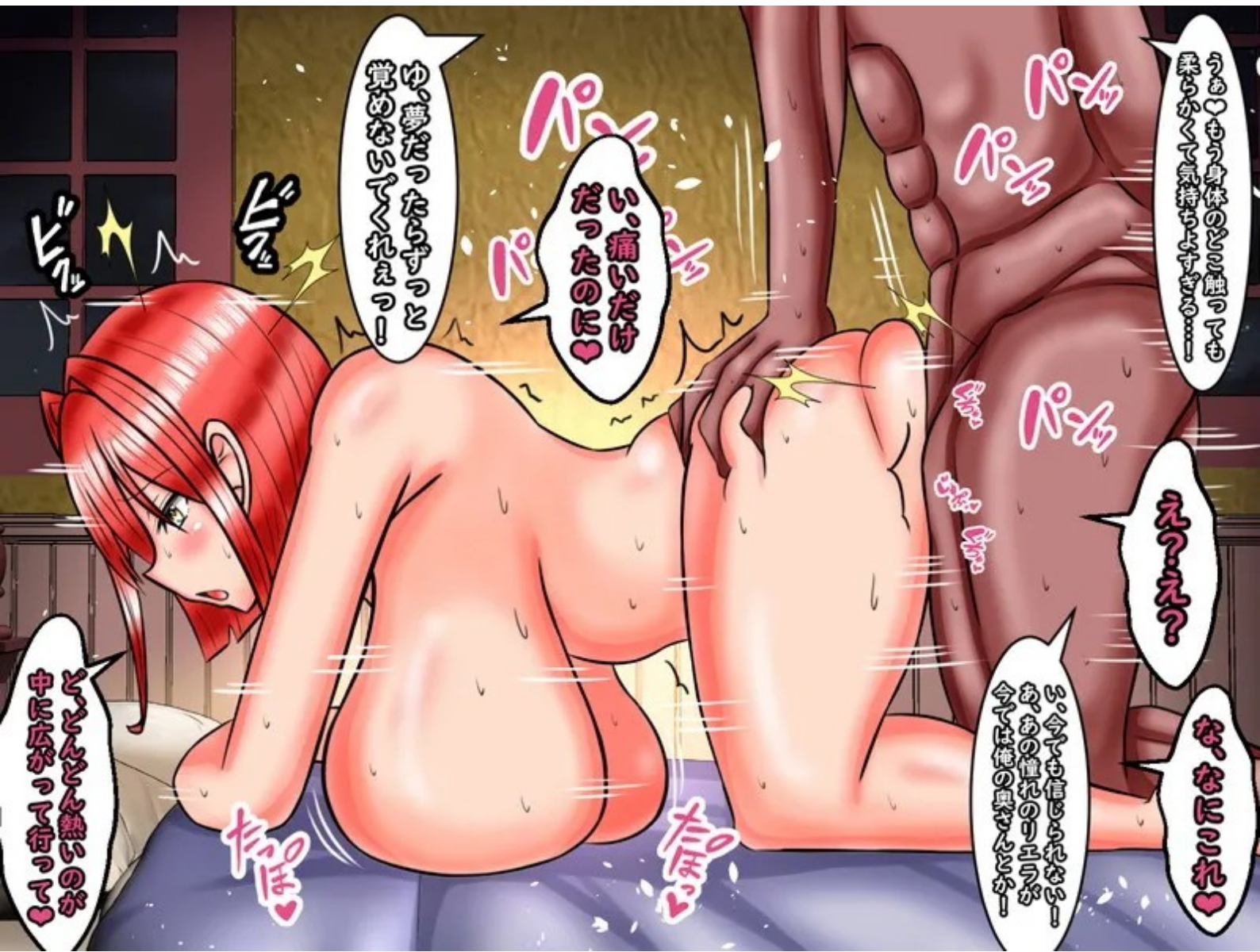
え？な、何？

そ、そうなの…
そ、それだったら
ごめんなさい…

わ、私はもうアナタの妻なので
その巨乳を満足させられなかったと
言われたくないだけですよっ！ん！
あまり私に恥をかかせないで下さい

…

あなたって巨乳
カッパ飲んで
そ、そうだから
てっまりもう
経路済みかと…



ごめんなさい...少し
慣れない感覚に取り乱し
ました。でも大丈夫です。

本当に無理じゃないかな

たほ♡

たほ♡

たほ♡

ほ、本当ですよ

たほ♡

Chuu Chuu



.....

くっついておーんうっか
あーんうっかーんうっか
うっかーんうっかーんうっかーん

さっきからちよつとすつ
膣内で動かしてるの分かる
んですからねーまったくー！

えーあーこれはー！

ほ、本当に私の事を思っているなら
早く子種出して終わって下さいー！

たっぽ♡

たっぽ♡

たっぽ♡

たっぽ♡

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ



ま、まったく……こんな姿態の
性欲達の毒になるなんて……
最初はもう少し紳士だと思って
いましたのに、あん♡ん♡ん♡

♡♡♡♡♡

いっせいに口を回して……
全然収まらないうちの……

そ、そうやって口を回して……
軽ら感に……♡♡♡♡♡

た♡ま♡♡

た♡ま♡♡

た♡ま♡♡

た♡ま♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡



ねえ♡リエラ♡本当は俺の事
どう思ってるの？政略結婚の
為に嫌々結婚した男？それとも
少しは好きになれそうな男？

そ、そんなこと♡聞いたら
どうするの…うす、好きでも
嫌いでも、私はアナタの妻で
結局貴方の子供も産むのだから

俺はリエラに愛されたい♡
そんでリエラを愛したい♡

それから生まれてくる子供も
貴族の義務じゃなくて、夫婦の
愛の結晶として生まれてきて
くれた方が幸せだと思うんだ。

俺はリエラとの子供だったらと
いっぱい可愛がるし、大事にする！
その自信があるから！だからさ！



や、やっぱりアナタ貴族として
大分変わってるわね♡あんう♡

でもーぞ、残念だけど私は
あ、アナタが望むような妻には
なれそうにないわ。私は伯爵家
の令嬢として育てられたの…

貴族の結婚は家同士の繋がりがや
血を繋ぐためのもの…だからここ
そこに愛を求めらなんてやっぱり
ナンセンスよ♡私はそう思うの♡

だから私をゴリゴリアナルで
ぶっ刺してほめさせてよ…

オムツ

オムツ

オムツ

オムツ



そ、その…血筋残すために
なら何度か私の子宮使わせて
子供産んであげていいかな
って思う位……かしら？♡

たっ♡

あ、あくまで妻として務めとして
し、仕方なくよ♡わかるわね？♡

そ、その仮定で表向き少しくらいは
仲良くして…あ、愛し合う夫婦…？
みたいなの？フリしてあげてもいいし

とりあえず、人生の半分くらいは
そんな仮面夫婦で居てあげても
いいかな……って思う**程度**の
好意かしらね？んん♡きつ♡





な、なら今のもっとして子種
注いで下さい♡多分、今日辺り
子供できやすそうと思うから♡

♡...♡♡♡♡♡

ま、まだいけるのでしょ...♡
だってアナタのモノ私の腹内で
また太く固くなって来てるもの♡

え？あ！そ、それは...!

たっほ♡

たっほ♡

たっほ♡

たっほ♡

ムムムムムムムムムムムム

ムムムムムムムムムムムム

ムムムムムムムムムムムム



お、夫も欲望を発散させるのもつ、妻の務めなのですから…♡

たっ♡

たっ♡

だ、だからーき、きちんと全部私の中に吐き出しなさい…!!

そ、その代りきちんと「当ててくださいね」♡

